

令和5年度 延岡市立上南方小中学校 学校評価

令和5年度 延岡市立上南方小中学校【学校関係評価書】 NO1

○ 4段階評価（「4 とてもそう思う」「3 まあそう思う」「2 あまりそう思わない」「1 全くそう思わない」） 数値は全回答の平均値

評価項目	質問項目	児童生徒	保護者	教職員	成果の考察と改善策（○成果、●課題、▷改善点）	学校運営協議会委員コメント	評価	
学力の向上【勤勉】	1	学校は子供が「分かる・できる」ように、工夫して指導していますか。 ・「めあて」「まとめ」の提示 ・単元末での課題の配付、プリント学習	3.5	3.1	3.2	○児童生徒の3・4の割合が昨年度94%から今年度98%に上がった。しっかりとめあてとまとめを提示し、学びの定着を意識した授業を行ってきた成果である。 ●各種実力テストや単元テストの結果を見ると理解や定着が十分でない場面も見られる。 ▷児童生徒が学ぶ喜びを味わえる場面が増えるよう、更に授業改善を進めていく必要がある。	・生徒の評価が実態を示している。 ・授業の様子を見ると、子供達は熱心に取り組んでいた。 ・はげまし隊から聞くと、先生方の授業は分かりやすい。	4
	2	学校は、タブレット、テレビなどを授業の中で効果的に活用していますか。	3.5	3.2	3.5	○3・4の評価が9割を超えている。延岡市にタブレットが導入されて4年、校内研修でICT活用に取り組んできた成果が表れた。今年度はICTを活用した研究授業を全職員で行った。 ●教師のICT活用スキルに差がある。今後も研修を継続し、効果的な活用方法を探る必要がある。 ▷参考文献や研修の内容を職員間で広げ、更にICTの効果的な活用方法を探っていく必要がある。	・児童生徒の評価が高い。興味関心の表れが顕著に見える。みんな詳しく見える。 ・以前とは違う授業風景に見える。 ・小学1年のクラスでも適切に使用されていて驚いた。	4
	3	学校は学級通信やプリントを通じて日々の課題の内容や長期休暇課題の内容を家庭に伝えていますか。また参観日で家庭学習について話題にしていますか。	3.3	3.4	3.6	○各学年、学級通信や帰りの会の授業連絡で課題の確認を行い、長期休暇前は課題一覧表を配付した。家庭と連携した学習指導を推進した成果である。 ●評価は高いが、児童生徒の3・4評価が93%から88%に下がっている。 ▷帰りの会で学級通信を読む等、児童生徒が確実に家庭学習に取り組み、学力が高まるように声掛けや確認をしていく。	・よく勉強しているように見えるし保護者も学校のやり方に対して満足している。 ・家庭における取り組み方の呼びかけが大事。 ・授業についていけなくて言葉を発せられない子どももいるのでは。	4
	4	学校は子供の進路選択や地域を大切にす る心の育成のために表現の場や活動の場 (授業・学校行事・PTA活動)を設定 していると思いますか。	3.5	3.3	3.4	○保護者3・4の割合が昨年度72%から98%に上がっている。コロナ禍が終わり、学校の活動の中で児童生徒が主体的に考え表現・活動する場面が増えた。行事やPTA活動は制限なく行うことができた。 ●感染症対策との調和が必要である。 ▷児童生徒の表現・活動の場を設定し、指導生徒が達成感を味わい、成長を実感できる場面に更に増やしていく必要がある。	・子どもたちの自分で考え、作り、実行する力を感じた。 ・地域との関係性を高めて欲しい。 ・色々な職業の方の話を聞く機会があるといいと思う。	3

令和5年度 延岡市立上南方小中学校【学校関係評価書】 NO2

○ 4段階評価（「4 とてもそう思う」「3 まあそう思う」「2 あまりそう思わない」「1 全くそう思わない」） 数値は全回答の平均値

心の教育の充実【礼節】	5	学校は子どもにとって安心安全で、自分を表現でき、よりよい人間関係を築ける場所であるように見守り支援していると思いますか。	3.5	3.2	3.5	<p>○児童生徒の3・4の割合が昨年度87%から97%に上がっている。生徒指導の4つの視点を意識した指導の成果だと思う。毎月のいじめアンケート、毎学期の教育相談を計画的に実施し、情報を集めながら児童生徒を見守り支援することができた。</p> <p>●保護者の評価から、保護者に学校生活の悩みを相談している児童生徒が存在することが伺える。</p> <p>▷更に、「安心・安全な風土の醸成」を意識した学級・学年運営、学校運営を進める必要がある。学級通信の返信や電話連絡等を活用し、保護者からの情報収集に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上級生が下級生の面倒を見る。自分たちで学校を作り上げていくパワー、人を大切に作る心を感じる。 ・細やかな連絡、些細な気づきでの指導が大切だと思う。 ・学校生活の中で共感・共生・協働を育ててほしい。 	3
	6	学校は週1回の道徳教育や人権教育、学校行事によって、子どもたちに思いやりや感謝の心を育む指導を行っていると思いますか。	3.5	3.2	3.5	<p>○全体的に評価が高い。保護者の3・4評価が昨年度81%から92%に上がっている。家庭に学校で行っている道徳の授業や人権週間の内容が伝わっていることが分かる。中学部の道徳の授業は全職員で行っている。</p> <p>●校内で嫌な気持ちになる言葉が聞かれることがある。また、人間関係について教師に相談する児童生徒がいる。傷ついたり、困ったりしている児童生徒がいることを認識して指導にあたる。</p> <p>▷思いやりのある行動が見られた場面に児童生徒を称賛し、自己有用感を高めていきたい。気になる場面や心配な場面を見たら話を聞き、必要があれば指導を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の評価が高くなっているのは家庭内のコミュニケーションがうまくいっているからでは。 ・巡回映画鑑賞など感性を高める指導をお願いしたい。 ・学校生活の中で共感・共生・協働を育ててほしい。 ・先生方の声掛けが子供達に伝わり子供たち同士で「だめだよ」と言える場面がある。 	3
	7	学校は日常生活においてあいさつなどの礼儀やルールなどの規範意識を身に付けられるような指導を行っていると思いますか。	3.5	3.4	3.4	<p>○児童生徒の評価は昨年度同様に高い。保護者の3・4の割合が昨年度77%から97%に上がっている。学校生活の中で、児童生徒のあいさつ、礼儀を称賛したり、学級通信で保護者に伝えた成果である。</p> <p>●教師の評価が94%から90%に下がっている。更に、よりよい状況を目指していきたい気持ちが読み取れる。</p> <p>▷基本的な生活習慣が定着するように、教育活動全体で指導し、社会性を高めて行く必要がある。児童生徒の成長が見られた時には、確実に称賛していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時の挨拶が素晴らしい。手を振る子供が多い。 ・実際に効果が出ているから評価が上がっているのでは。 ・これほど挨拶をする学校は無いのでは？最高である。 ・以前より、ゆるくなった感じがする。 	4

令和5年度 延岡市立上南方小中学校【学校関係評価書】 NO3

○ 4段階評価（「4 とてもそう思う」「3 まあそう思う」「2 あまりそう思わない」「1 全くそう思わない」） 数値は全回答の平均値

評価項目	質問項目	児童生徒	保護者	教職員	成果の考察と改善策（○成果、●課題、▷改善点）	学校運営協議会委員コメント	評価
体力の向上 【鍛錬】	8 学校は健康で安全な過ごし方、命を守る方法について指導していると思いますか。（保体の授業、避難訓練、学校保健委員会）	3.7	3.3	3.7	○評価は大変高い。避難訓練は学期一回、学校保健委員会、メディア講話などを計画的に実施した成果である。 ●コロナ禍もあり、地域と共に行う安全教育ではなく学校単独で行っている現状がある。 ▷災害の発生状況や予想、児童生徒の現状を踏まえ、必要な保健・安全教育内容を押さえた内容に更新していく。	・避難訓練がマンネリ化しないように地域と連携した合同の活動を期待する。 ・交通安全指導、豪雨対応なども必要では。 ・工夫した訓練ができていていると思う。今後も継続を。	4
	9 学校は規則正しい生活の確立をめざして「三点（起床時間・学習時間・就寝時間）固定」「メディアコントロール」について指導していると思いますか。	3.4	3.3	3.4	○児童生徒の3・4の割合が昨年度78%から94%、教職員が昨年度72%から95%に上がっている。「三点固定」は日常指導や保健だよりで繰り返し呼びかけ、メディアコントロールは重要課題ととらえて対応した成果である。 ●児童生徒の生活習慣定着を目指し継続した取組が必要。 ▷今後もアンケート等により児童生徒の実態を把握し、タイミングよく課題に対する手立てを打つ必要がある。	・三点固定、規則正しい生活の継続指導をお願いしたい。 ・評価は上がっているが家庭内の課題でもあり難しい。 ・保健室前の掲示物や先生方の指導で子供達も意識できるようになってきている。	4
連携と協力	10 学校は、学校だより、HP、メールなどを通して学校の情報を保護者や地域に発信していると思いますか。	3.4	3.4	3.8	○全体的に評価がたいへん高い。学校だより、学級通信、HP、メールによる情報発信はかなり充実している。 ●地域への発信方法について工夫が必要。 ▷教育活動の様子や児童生徒の頑張りを発信していく。学校だよりの地域回覧やHPのPRを継続して行う。	・とても見やすく読みたいと思う。実に素晴らしい。 ・現状で十分すぎる。 ・HPのPRはもう少しあっても良いのでは？	4
	11 学校は保護者や地域と連携して教育活動を行っていると思いますか。（PTA活動・はげまし隊・学校支援ボランティア）	3.6	3.5	3.7	○保護者・教師の3・4の割合が100%。コロナ禍が終わり、連携・協力した活動を行ってきた成果だと思う。PTA活動は制限なく行うことができた。地域行事も復活してきた。 ●学校運営協議会を軸とした地域との連携の在り方について考えていく必要がある。 ▷学校運営協議会、PTA執行委員会で、無理のない範囲で連携・協力した活動の在り方を探っていく。	・多くの活動があり地域の力を感ずる。協力者を増やしていきたい。 ・学生・学校のため民生委員も頑張っていきたい。 ・関係団体との連携を密に更に協力し合えるとよい。	4

4段階評価 4 期待以上 3 ほぼ期待どおり 2 やや期待を下回る 1 改善を要する